

R7 公民館講座

大人の社会見学

令和7年度公民館講座「大人の社会見学」-『戦後80年 祈念事業』- を企画しました。
どなたでもご参加いただけますので、ぜひお申し込みください。

日 に ち 令和7年8月21日(木) 8:00~17:00

集合場所 天白公園駐車場【8:00 出発】

行 程 8:00 天白公園P 出発(①へ車移動)
《南木曾観光タクシー マイクロバス 1台》

※ 適宜、トイレ休憩

① **11:00 ~** 戦没画学生慰霊美術館「無言館」
【50分】 (11:50 発 ②へ車移動)

② **12:00 ~** 昼食【農家レストラン「きのこむら深山」/自由行動】
【60分】 (13:00 発 ③へ車移動)

③ **13:15 ~** 上田城跡見学
※希望者は上田城櫓・博物館(共通券 500円)も見学できます。
【45分】 (14:00 発 天白公園Pへ移動)
※ 適宜、トイレ休憩

17:00 解散

参加費 2,200円
「無言館」入館料 1,000円 + 昼食代 1,200円

お申込み 令和7年8月12日(火)まで

定員20名(定員になり次第、受付を終了します。)

南木曾会館窓口・電話(57-3335)でお受けします。

南木曾町公民館

木曾郡南木曾町吾妻 52-4
南木曾町教育委員会事務局内
担当:主事(生涯学習係) 遠山・吉田

大人の社会見学 第3弾

無言館・上田城跡見学会

戦後80年、戦争の記憶・平和の尊さを後世に伝えるために・・・

戦中おおくの優秀な若者が戦地に駆り出されました。その中には画家になることを夢見つつ、戦地に赴いた画家の卵もいました。

銃弾に倒れ、病に倒れた画学生。彼らが遺した絵画や制作道具・遺品を見ていると、生きて日本に帰りた
い!故郷に帰って絵を描きたい!という思いがひしひしと伝わってきます。

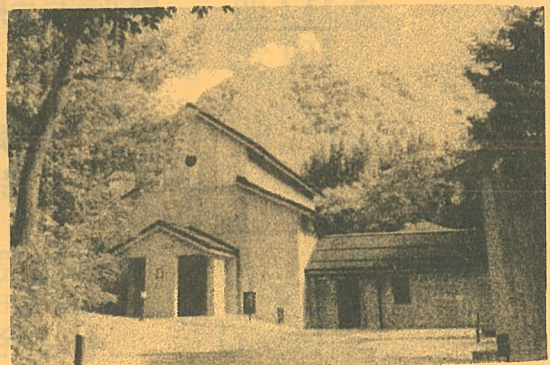
そして、戦後80年!私たちが生きる今は、彼らが望んだ世の中になっているのでしょうか?今を生きる私たちは
どうすればいいのでしょうか?

今、自分を見つめ直すきっかけになれば幸いです。

無言館



第二展示館 傷ついた画布のドーム



第二次世界大戦で戦没した、東京美術学校（現東京芸大）などで学んだ学生や、独学の画学生の遺を展示されています。彼らが愛用したイゼールや画材、書簡などは、志半ばにして散った画学生の思いを今に伝えています。

〈上田城跡〉

天正11年(1583年)に真田昌幸が築城を始めた。同13年9月には城の形がほぼ完成していたようです。

二度にわたり徳川軍を退けたことで知られる難攻不落の城として有名です。

自然の地形を生かし、さらに水堀をめぐらした城のつくりは、現在も残る地形や櫓・門を見てもその難攻不落をほうふつとさせます。

天守閣があったかどうかは、わかっていないそうです。